

クリスマスパーティー×5！！

12月中は、いろいろな場所のクリスマスパーティーに呼んで頂きました。母国とは違った日本のクリスマスを存分に味わうことが出来ました。キリスト教ではない研修生は、初めてクリスマスパーティーを経験！みんなで踊ったり、歌ったり、ご馳走を頂いたり楽しい思い出ができました。お声をかけてくださった皆様ありがとうございました。(榮)



↑アトリエ木
下様ファミリー
クリスマス会



↑博多クリスマスマーケット



高取公民館ク
リスマス会→

↑須恵町国際交流会クリスマス会



←センターでは女性研修生
みんなでケーキを作りました

もちつき大会×9！！

今年もあちらこちらで行われた餅つき大会に参加しました。初めての経験でしたが、つき方や、丸め方を伝授してもらい、みんなバッチリ技術を身に付けました。翌日は「腕が・・・いい、いたい」と言っておりましたが、農業パワーを発揮してどこの餅つき大会でも人気者になっていました。研修生がついたお餅は絶品ですよ♡(榮)



↑MUFG 福岡地区交流会



↑脇山小学校餅つき大会↑



↑高取公民館餅つき大会



↓体験農園もちつき大会



←フリースクール玄海



←日なた村自然塾

オイスカ推進協議会ご紹介コーナー

今月は・・・オイスカ鹿児島県推進協議会のご紹介です！

オイスカ活動鹿児島県推進協議会(海江田順三郎会長)は、2000年に設立された九州の中でも新しい推進協議会です。鹿児島市内に拠点を置く企業を中心に多くのご支援を頂いています。個人会員も10名程度ですが、鹿児島市内と周辺自治体にいらっしゃいます。

2006年に始めた桜島の植林では中野総裁の他、九州電力鹿児島支店、全日空などの企業も参加され、最初の植林から10年が経過しました。今でもセンターから年に数回草刈りに来ていますが、10年経つとかなり成長しています。また、その時に参加した桜島中学校は今でも年に1回センターの研修生との交流会を行っています。

主な活動としては年に1回の総会ですが、センターから研修生も参加することから会員の皆さんも研修生に会えるのを楽しみにご出席いただいています。総会終了後には、時間の許す限り研修生との交流をしています。

来春には再開発の関係で事務局が移転するため活動が不便になりますが、新しい気持ちで頑張っていきますので引き続きご協力をお願い致します。



←推進協議会の皆様と。(7月)

桜島中学校にて
(11月)→



きゅうでん米作りプロジェクト「ふくおか海と森ふれあいマルシェ」

12月10日(日)、今年で3回目となる「こらぼら九電マルシェ」のイベントが、九電ビル1階の「未来広場」で盛大に開催されました。当日はあいにくの雨模様でしたが、オイスカからは「もちつき体験と試食コーナー」そして「正月飾りづくり体験」を担当して、研修生も元気いっぱい餅つきを行っていました。参加者も正午過ぎからどんどん増えてきて、抽選会の時には会場内に入れないほどの人が集まって、賑やかに会を催すことが出来ました。参加者の中には、「久しぶりにもちつきを見たよ」とか、外国の方も喜んで体験して頂くなど、天神の中心街には珍しい「もちつき大会」に、多くの方に喜んで頂くことが出来ました。(豊田)



朝倉光陽高校交流会

夏にセンターで交流会をしましたが、今回は朝倉光陽高校にお邪魔し、学校で製造している納豆の製造工程の見学と、食農学科の学生にシフォンケーキの作り方を教えてもらいました。家政科の研修生楽しそうに作っていました。出来上がったケーキを頂いた後は、研修生の母国紹介と農場の見学をさせて頂きました。高校とは思えない立派な設備や授業内容に研修生は驚いていました。高校生も研修生の話を聞いて海外に興味を持ってくれた学生もいたようで、お互いにとって有意義な交流会となりました。朝倉光陽高校のみなさん、ありがとうございました。(榮)



イエローシートキャンペーン

12月11日(月)、イオン甘木店で今年度2回目のイエローシートキャンペーンを行いました。今回は研修生が5名と朝倉推進協議会の秋重会長の他、数名の役員さんをご参加されました。今回は年末で多くのレシートを期待していたのですが、前日が日曜日のためその日に買い物に来られたお客さんが多かったのか、そこまでお客さんは多くなかった気がします。それでも一生懸命にレシート回収のご協力の呼び掛けを行いました。研修生もこの活動の内容を知り、また、買い物客も研修生に声を掛けたり、この活動へのご理解を頂きました。このキャンペーンは毎月11日に行われますが、次回は来年夏ごろに呼び掛けを行う予定です。多くのレシートのご協力ありがとうございました。

(安東)



技能実習生配属

日本語研修を含めた2カ月間の講習を終え、12/9にザヤ(モンゴル)が大分県日田市にあるアイ・アイ・ディ様(酪農)に配属されました。ここには、ルスディ(インドネシア)、ショー(フィリピン)の先輩実習生もいます。モンゴルでは、遊牧生活をしていて家畜の扱いには慣れているようでした。本人も日本の進んだ技術を学べると、たくさんの牛を見て喜んでいました。これから寒さも厳しくなり大変ではありますが体に気を付けて頑張りたいと思います。年明けには、インドネシアの4名が朝倉にある株式会社オークマ様(家具製造)に配属されます。(彦坂)



熊本農業ボランティア

12月20日(水)、今年の6月以来となる熊本県西原村への農業ボランティアに参加してきました。海外研修生7名とスタッフ4名の11名で参加し、男性は農地の畦畔の草刈り作業、女性は有機栽培でニンニクを栽培している畑の除草作業のお手伝いをしました。熊本の震災からもうすぐ2年目を迎えるこの時期、西原村の9割以上の家屋が復旧もしくは解体が終了し、震災当時の様子は徐々になくなっていることを実感しながらの作業となりました。また、オイスカが昨年末より実施してきました、休耕田の草刈りボランティア作業について、地元の代表者から「草刈りをして頂いたお陰で、今年はお米とかぼちゃの栽培を数件の農家で出来ました」と、その成果を喜んで頂く事が出来ました。しかし、農地の復興はまだ道半ばで、耕作者が減少していく状況の中で、どのように農地を守っていくのか、多くの課題が残っていることも改めて実感しました。(豊田)



早良高校にて日本文化体験

12月22日(金)に早良高校へ日本文化体験に行ってきました。まず、剣道を体験しました。面、帆手、胴の所に叩くのを教えてもらいました。初めて剣道を体験して、みんな興奮して学びました。そして、剣道部の生徒さんから練習の時に、どういう風に練習するのかを披露してもらって、皆、楽しんで見ました。その後、書道を体験しました。みんな自分の好きな漢字を選んで、練習して、最後はカレンダーにその漢字をきれいに書きました。私は、来年の目標を表す漢字を綺麗に書いたので、毎日カレンダーを見て、自分の目標のために進めていいと思います。カレンダーをプレゼントしてもらって、嬉しかったです。最後は茶道の体験でした。茶道はお茶を飲むだけではなく、目でお茶碗を楽しんで、鼻でお茶の香りを楽しんで、喉でお茶の味を楽しむ芸術だと勉強になりました。そして、お茶とまんじゅうが本当にいい組み合わせだと言えます。剣道、書道、茶道は昔から日本の文化ですが、3つ体験するのはなかなかできないと思うので、私たちは一日で体験できて良かったと思います。他の研修生も「是非、機会があったら、もっともっと日本の文化を深く勉強したい」と言っていました。(タン)



外部研修報告

特別法人会員様の(株)アトリエ木下浄水通り本店のレストラン“ヴェルフォンセ”にて、2年目の家政科研修生のシュガーが外部研修をさせて頂きました。5日間という短い期間でしたが普段とは全く違った緊張感の中で、色々なことを学ぶことができました。特にフレンチの盛り付けの美しさに感激していました。道具の使い方や、並べ方など普段との違いにも驚き、とても刺激的な研修になったようです。またファミリークリスマス会にはオイスカの研修生もお招きいただき、お腹も心も素敵な気持ちに満たされました。皆様のおもてなしに心からお礼申し上げます。大変お忙しい中、貴重な経験をさせて頂きありがとうございました。(彦坂美保)

